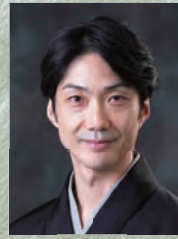




第二十四回

# 高槻明月能



片山九郎右衛門

能善界白頭

野村萬齋

狂言附子

独調 駒之段  
小鼓 林吉兵衛  
謡 片山九郎右衛門



撮影：吉越 研

高槻明月能

2021年11月12日(金) 19:00開演(18:00開場)

\*18:40から解説のプレトーク

高槻現代劇場

中ホール(全席指定)

一般 4,500円  
高槻文化友の会 4,050円  
高槻文化友の会グリーン 3,500円  
(友の会グリーン=友の会会員で65才以上、20才以下、障がいのある方)  
学生 1,000円

主催=(公財)高槻市文化振興事業団

問合せ=高槻現代劇場 072-671-9999 〒569-0077 高槻市野見町2-33

チケット発売日

高槻文化友の会	7月14日(水) 10:00~[窓口・web]/14:00~[電話]
ネット会員	7月15日(木) 10:00~[webのみ]
一般	7月16日(金) 10:00~[窓口]/14:00~[電話]

チケット販売所

高槻現代劇場 072-671-9999 (10:00~17:00) 月曜休館(祝日を除く)

高槻現代劇場HPからインターネットでもお求めいただけます

高槻現代劇場 検索



高槻現代劇場HP



公式Facebook

高槻明月能  
プライベート

観世流能楽師シテ方 片山九郎右衛門さんの  
能はゆかしい おもしろい  
10月13日(水) 14:00開演  
高槻現代劇場 レセプションルーム(全席指定)

一般 2,000円  
高槻文化友の会 1,800円  
学生 1,000円

「高槻明月能」と同日発売



十一月十二日(金) 十九時開演

# 高槻明月能

※十八時四十分から井上由理子(文筆家)による解説のプレトークがあります。

## 駒之段

謡 片山九郎右衛門

小鼓 林吉兵衛

独調

## 附子

シテ 野村萬斎

アド 高野和憲  
小アド 石田淡朗

狂言

後見 内藤 連

シレ 味方 玄

シテ 片山九郎右衛門

能

## 善界

白頭

ワキツレ 喜多雅人

ワキ 福王和幸

ワキツレ 福王知登

大鼓 山本哲也  
小鼓 林吉兵衛

太鼓 井上敬介  
笛 森田保美

間 飯田 豪

後見 青木道喜  
大江信行

地謡

橋本忠樹 片山伸吾  
深野貴彦 古橋正邦  
橋本光史 武田邦弘  
分林道治 浦田保親

### 独調「駒之段」 馬を馳せれば、夫を恋うる琴の音

「駒之段」とは能「小督」の段物です。『小督』は、高倉天皇の寵愛を受けていた小督が、帝の中宮の父・平清盛をはばかり、秘かに身を隠したことを発端としています。嘆き悲しむ帝は、小督が嵯峨野あたりにいると知り、探索の勅命を源仲国につかわしました。今宵は中秋の名月。仲国が嵯峨野を馬で馳せていると、片折戸の家のうちより「想夫恋」の曲が流れてきます。それはまさしく小督の弾く琴の音色でした。

「駒之段」は仲国が馬で嵯峨野をめぐる、琴の音色によって小督を見つけるまでの場面にあたります。片山九郎右衛門の謡と林吉兵衛の小鼓による「独調」にて趣深く演じられます。

### 狂言「附子」 甘い“猛毒”を食べてしまった言いわけとは

主人は太郎冠者と次郎冠者に留守番を命じ、桶を示して「ここには猛毒の附子が入っているから近づくな」と言いおき外出します。二人は恐れおののきながらも、怖いもの見たさに桶をのぞくと、中身はなんと砂糖でした。砂糖を食い平らげてしまった二人は、言いわけを案じて、主人秘蔵の掛け軸を破り、台天目茶碗を割ります。さて、その言いわけとは…

「附子」はよく知られた狂言であり人気曲です。擬音を巧みにつけた狂言ならではの表現法や、小心者ながらも好奇心が旺盛で知恵の働く太郎冠者の性格を、野村萬斎が鮮やかに表出します。

### 能「善界白頭」 中国の大天狗、日本に飛来して

唐の天狗の首領である善界坊は、仏法が盛んだという日本にわたり、仏教を妨げようと企てます。まずは山城の愛宕山におり立ち、天狗の太郎坊に協力を頼みます。さっそく「日本の天台」とする比叡山の仏法について語り合う二人。善界坊は不動明王の利益を認めつつ、仏敵となる我が身を顧みながらも、太郎坊に促されて比叡山へ。一方、比叡山では「善界坊を退散させるため祈祷するように」との勅諭があり、僧正らが下山しています。山麓に到着するとあたりは風雨雷鳴すさまじく、善界坊が現れて行く手を阻もうとします。僧侶が祈願すると、不動明王らが出現し、さらに山王権現をはじめとする神々も来臨し神風を吹かせます。善界坊は散々に力尽き「仏力と神力には抗えない」と言い残し、雲の中に消え失せました。

異国の天狗が日本の宗教に挑んでくるというスケールの大きな能です。神々と奮戦する態を示す善界坊の「舞動」が見所ですが、曲を通して仏教や神道への畏怖が潜んでおり、勤善懲悪だけの内容ではありません。シテをつとめる片山九郎右衛門の本曲に対する洞察が楽しみです。また小書「白頭」がつくことで、舞台に重量感が増します。

※文中の敬称は略させていただきます。(文/井上由理子)

〈新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください〉

マスク着用



手洗い・手指の消毒



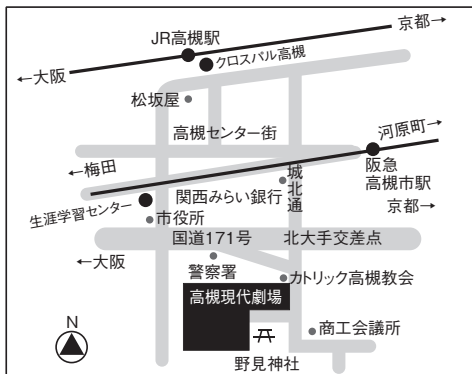
咳エチケット



対人距離の確保



高槻市健康ポイント  
対象事業です



■阪急高槻市駅から徒歩5分 ■JR高槻駅から徒歩12分  
■駐車場に限りがありますので、車での来館はお控えください